

令和7年9月吉日

保護者の皆様へ

大野城市立大野東中学校

PTA 会長 西岡 昭彦

書記 的場・後藤

令和7年度 高校訪問について

7月7日にPTAの高校訪問事業で、保護者・役員30名と空閑先生の計31名で筑紫中央高校、九州産業高校、福翔高校、の3校を訪問してきました。

各高校の特色を学ぶ充実した機会となりましたので、訪問先の学校について簡単にご報告させていただきます。

1 筑紫中央高校

西鉄下大利駅、白木原駅とJR大野城駅から徒歩圏とアクセス良好な立地が魅力です。自転車で通学する生徒も多くいるそうです。3年前に完成した新校舎に続き来年には新グラウンドも完成予定です。学習スペースを確保した図書室は吹抜になっており開放感がありました。勉強も部活も文武両道で頑張る生徒が多く、自主的に学ぶことを大切にしているそうです。



2 九州産業高校

西鉄紫駅、JR 二日市駅から徒歩圏内に立地しアクセス良好です。普通科と創造工学科と2つの学科があます。普通科はスーパー特進・特進・準特進・進学の4つのクラス。2年生からは文系・理系に分かれ、さらに河合塾より出張講義を受けることができ進学に向けて全力でサポートをしてくれています。創造工学科は今年から共学となりました。2年生からは研究室で研究課題へ取り組むことができ、卒業までに平均10個の資格を取得しているそうです。昼食でいただいた定食は皆さんから美味しいとお声が聞こえてきました。



3 福翔高校

明治33年創立、126年目の歴史ある総合学科の学校です。1年生ではキャリア教育を丁寧実践され進路について考える授業が行われます。グローバル経営プログラム希望者は簿記を学び資格を取得できます。2年生からは、自分の進路に合わせてさまざまなコースや科目を選択できます。また体験型プログラムとして生徒が実際に会社経営を行う活動もあり、令和5年には世界大会も参加した実績があるそうです。

部活動も盛んで、屋外・室内共に各部活の活動スペースを完備しています。講堂や3Dプリンターの設置など充実して設備など施設の広さも魅力的でした。

